

# 行政視察内容報告書

令和 2年 12月 11日

土佐清水市議会  
議長 永野 裕夫 様

(提出者) 会派名 議会会派みらい  
氏名 作田 喜秋



下記のとおり報告します。

|     |                                       |  |                                  |
|-----|---------------------------------------|--|----------------------------------|
| 項目  | <input type="checkbox"/> 現地調査         | <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察 | <input type="checkbox"/> 要請・陳情関係 |
|     | <input type="checkbox"/> 研修会への参加      | <input type="checkbox"/> 会議への参加          | <input type="checkbox"/> その他 ( ) |
| 参加者 | 谷口 佳保 ・ 武政 健三 ・ 山崎 誠一 ・ 浅尾 公厚 ・ 作田 喜秋 |  |                                  |
|     | 計 5 人                                 |  |                                  |
| 期日  | 令和 2年 11月 11日 ~ 令和 2年 11月 12日         |  |                                  |

## 【概要】(年月日・場所・内容)

- ◎ 11月11日 山のくじら舎 安芸市川北甲1967番地  
安芸市の山のくじら舎を視察。代表の話を聞きながら工場を案内してもらった。  
木製玩具を作っている会社で、すべて高知県産の木材を使用していて、木の温もりを感じる、優しさが伝わってくるものばかりであった。  
従業員も若い子育て世代の女性がほとんどであったが、みなさん熟練工のようで、素晴らしい手つきで作業をされていた。  
こんな商品を本市の木育事業に取り入れたら素晴らしいと思った。
- ◎ 11月12日 津野町役場  
ペーパーレスの取組について話を聞いた。  
ペーパーレスにすることで、紙の節約、印刷費の節約等、事務連絡、資料作成及び配付等事務量が軽減できたとのこと。  
全部で25台のタブレットを導入し、当初の費用は約150万円で、ランニングコストは月額8,000円とのこと。色々な面で、本市でも導入すべきであると感じた。  
ひきつづき、地域おこし協力隊の話を聞いた。  
町と地域おこし協力隊、そして町民が一緒になって、さまざまな取組を行っていた。コロナ禍の中で、活躍されている医療従事者へエールを贈る動画が感動的だった。  
場所を移動して、風力発電の風車を見学。尾根沿いに20基の風車があり、平成18年3月より操業開始。現地の近くには民家もなく、近くの集落でも1km以上離れているとのこと。騒音被害もなく、町民の反対もなく事業を進めているとのこと。当日は風もなく、風車はほとんど回っていなかった。